

1 委員会審議経過

内閣委員会

委員一覧（22名）

委員長	古賀 友一郎（自民）	衛藤 晟一（自民）	三浦 信祐（公明）
理事	上月 良祐（自民）	自見 はなこ（自民）	柴田 巧（維新）
理事	森屋 宏（自民）	広瀬 めぐみ（自民）	高木 かおり（維新）
理事	山田 太郎（自民）	三宅 伸吾（自民）	上田 清司（民主）
理事	吉田 忠智（立憲）	山谷 えり子（自民）	井上 哲士（共産）
理事	塩田 博昭（公明）	塩村 あやか（立憲）	水道橋 博士（れ新）
	有村 治子（自民）	杉尾 秀哉（立憲）	
	磯崎 仁彦（自民）	水野 素子（立憲）	（会期終了日 現在）

（1）審議概観

第210回国会において、本委員会に付託された法律案は、内閣提出4件及び衆議院提出1件（内閣委員長提出）の合計5件であり、いずれも可決した。

また、本委員会付託の請願7種類42件は、いずれも保留とした。

〔法律案の審査〕

令和四年度電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金に係る差押禁止等に関する法律案は、令和4年度電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の支給の趣旨に鑑み、その支給を受けることとなった者が自ら使用することができるようにするため、同給付金について、差押えを禁止する等の措置を講じようとするものである。

委員会においては、衆議院内閣委員長より趣旨説明を聴取した後、採決の結果、全会一致をもって原案どおり可決された。

一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律案は、人事院の令和4年8月8日付けの職員の給与の改定に関する勧告に鑑み、一般職の国家公務員の俸給月額及び勤勉手当の額の改定を行う等の措置を講じようとするものである。

特別職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律案は、一般職の国家公務員の給与改定に伴い、特別職の職員の給与の額の改定を行おうとするものである。

委員会の質疑においては、両法律案を一括して議題とし、国家公務員の博士号取得者の評価・採用への取組、人事院勧告制度の在り方、国家公務員の人材確保策、非常勤職員の処遇改善等について議論が行われ、討論の後、順次採決の結果、いずれも多数をもって原案どおり可決された。

国際的な不正資金等の移動等に対処するための国際連合安全保障理事会決議第千二百六十七号等を踏まえ我が国が実施する国際テロリストの財産の凍結等に関する特別措置法等

の一部を改正する法律案は、国際的協調の下に防止及び抑止が図られるべき不正な資金等の移動等をより一層効果的に防止し、及び抑止するため、大量破壊兵器関連計画等関係者を財産の凍結等の対象として追加するとともに、電子決済手段に関する取引を資本取引規制の対象とするほか、暗号資産交換業者に暗号資産の移転に係る通知義務を課す等の措置を講じようとするものである。

委員会の質疑においては、大量破壊兵器の拡散防止等の実効性、司法書士等「士業者」のマネロン対策追加の意義、NPO等がテロ資金供与に悪用されないための施策、マネロン罪の法定刑引上げの是非等について議論が行われ、討論の後、採決の結果、多数をもって原案どおり可決された。なお、附帯決議が付された。

民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律の一部を改正する法律案は、民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用した公共施設等の整備等の一層の促進を図るため、公共施設等の対象の拡大、公共施設等の運営権者の提案による実施方針の変更手続の整備、並びに株式会社民間資金等活用事業推進機構の業務の追加及び同機構が保有する株式等の処分に係る期限の延長を行おうとするものである。

委員会の質疑においては、これまでのPFIの実績と評価、会計検査院報告の指摘に対する認識、公共施設等運営権に関する実施方針の変更の在り方、機構の役割と業務終了の目途等について議論が行われ、討論の後、採決の結果、多数をもって原案どおり可決された。なお、附帯決議が付された。

〔国政調査〕

10月27日、一般職の職員の給与についての報告及び勧告等について川本人事院総裁から説明を聴取した。

11月1日、少子化の現状認識と子供政策に関する予算確保に向けた取組、性暴力被害者支援団体に対する業務妨害等への対応、LPガスの価格低減に向けた政府の支援、国民保護のための地下避難施設の整備、子供の貧困に係る支援の在り方、視覚障害者に配慮した施設整備の必要性、重要土地等調査法に基づく土地等利用状況調査の在り方等の諸問題について質疑を行った。

11月8日、宇宙開発利用の推進体制の在り方、国内外の情勢変化を踏まえたテロ対策の推進、子育てに関する公的給付の所得制限の撤廃、男女間の賃金格差の是正に向けた取組等の諸問題について質疑を行った。

12月6日、保育分野における公定価格の地域区分の在り方、視覚障害者等の読書バリアフリーの促進、新型コロナウイルス感染症に対する政府の取組、サイバー空間における脅威への対処、障害者差別解消に向けた取組等の諸問題について質疑を行った。

(2) 委員会経過

○令和4年10月27日(木) (第1回)

○理事を選任した。

○理事の辞任を許可し、補欠選任を行った。

- 内閣の重要政策及び警察等に関する調査を行うことを決定した。
- 一般職の職員の給与についての報告及び勧告等に関する件について川本人事院総裁から説明を聞いた。

○令和4年11月1日(火) (第2回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 少子化の現状認識と子供政策に関する予算確保に向けた取組に関する件、性暴力被害者支援団体に対する業務妨害等への対応に関する件、L P ガスの価格低減に向けた政府の支援に関する件、国民保護のための地下避難施設の整備に関する件、子供の貧困に係る支援の在り方に関する件、視覚障害者に配慮した施設整備の必要性に関する件、重要土地等調査法に基づく土地等利用状況調査の在り方に関する件等について小倉国務大臣、松野内閣官房長官、後藤国務大臣、谷国家公安委員会委員長、河野国務大臣、高市内閣府特命担当大臣、大串内閣府副大臣、伊佐厚生労働副大臣、杉田総務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

上月良祐君（自民）、塩村あやか君（立憲）、塩田博昭君（公明）、柴田巧君（維新）、高木かおり君（維新）、上田清司君（民主）、井上哲士君（共産）

○令和4年11月8日(火) (第3回)

- 令和四年度電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金に係る差押禁止等に関する法律案（衆第9号）（衆議院提出）について提出者衆議院内閣委員長大西英男君から趣旨説明を聞いた後、可決した。

（衆第9号）

賛成会派 自民、立憲、公明、維新、民主、共産

反対会派 なし

欠席会派 れ新

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 宇宙開発利用の推進体制の在り方に関する件、国内外の情勢変化を踏まえたテロ対策の推進に関する件、子育てに関する公的給付の所得制限の撤廃に関する件、男女間の賃金格差の是正に向けた取組に関する件等について小倉国務大臣、高市内閣府特命担当大臣、松野内閣官房長官、谷国家公安委員会委員長、中谷経済産業副大臣、武井外務副大臣、伊佐厚生労働副大臣、川本人事院総裁及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

水野素子君（立憲）、柴田巧君（維新）、上田清司君（民主）、井上哲士君（共産）

- 一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律案（閣法第1号）（衆議院送付）

特別職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律案（閣法第2号）（衆議院送付）

以上両案について河野国務大臣から趣旨説明を聞いた。

○令和4年11月10日(木) (第4回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律案（閣法第1号）（衆議院送付）
特別職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律案（閣法第2号）（衆議院送付）
以上両案について河野国務大臣、川本人事院総裁及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、いずれも可決した。

〔質疑者〕

有村治子君（自民）、杉尾秀哉君（立憲）、吉田忠智君（立憲）、三浦信祐君（公明）、高木か

おり君（維新）、上田清司君（民主）、井上哲士君（共産）

（閣法第1号）

賛成会派 自民、立憲、公明、民主、共産

反対会派 維新

欠席会派 れ新

（閣法第2号）

賛成会派 自民、立憲、公明、民主

反対会派 維新、共産

欠席会派 れ新

○令和4年11月17日（木）（第5回）

- 国際的な不正資金等の移動等に対処するための国際連合安全保障理事会決議第千二百六十七号等を踏まえ我が国が実施する国際テロリストの財産の凍結等に関する特別措置法等の一部を改正する法律案（閣法第16号）（衆議院送付）について谷國務大臣から趣旨説明を聴いた。

○令和4年11月24日（木）（第6回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 国際的な不正資金等の移動等に対処するための国際連合安全保障理事会決議第千二百六十七号等を踏まえ我が国が実施する国際テロリストの財産の凍結等に関する特別措置法等の一部を改正する法律案（閣法第16号）（衆議院送付）について谷國務大臣、政府参考人及び参考人日本郵政株式会社常務執行役田中進君に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

〔質疑者〕

広瀬めぐみ君（自民）、杉尾秀哉君（立憲）、三浦信祐君（公明）、高木かおり君（維新）、上田清司君（民主）、井上哲士君（共産）

（閣法第16号）

賛成会派 自民、立憲、公明、維新、民主

反対会派 共産

欠席会派 れ新

なお、附帯決議を行った。

○令和4年12月6日（火）（第7回）

- 理事の辞任を許可し、補欠選任を行った。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 保育分野における公定価格の地域区分の在り方に関する件、視覚障害者等の読書バリアフリーの促進に関する件、新型コロナウイルス感染症に対する政府の取組に関する件、サイバー空間における脅威への対処に関する件、障害者差別解消に向けた取組に関する件等について小倉内閣府特命担当大臣、松野國務大臣、後藤國務大臣、谷国家公安委員会委員長、伊佐厚生労働副大臣、中川総務大臣政務官、吉永国立国会図書館長及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

上田清司君（民主）、井上哲士君（共産）、吉田忠智君（立憲）、柴田巧君（維新）、木村英子君（れ新）

- 民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律の一部を改正する法律案（閣法第9号）（衆議院送付）について岡田内閣府特命担当大臣から趣旨説明を聴いた。

○令和4年12月8日(木) (第8回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第9号)(衆議院送付)について岡田内閣府特命担当大臣、自見内閣府大臣政務官、畦元厚生労働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

〔質疑者〕

広瀬めぐみ君(自民)、水野素子君(立憲)、塩田博昭君(公明)、高木かおり君(維新)、上田清司君(民主)、井上哲士君(共産)、舩後靖彦君(れ新)

(閣法第9号)

賛成会派 自民、立憲、公明、維新、民主

反対会派 共産、れ新

なお、附帯決議を行った。

○令和4年12月10日(土) (第9回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 請願第15号外41件を審査した。
- 内閣の重要政策及び警察等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。